

耕平さんかわら版

皆さん、こんにちわ。春真っ盛りですが、いかがお過ごしですか。真っ盛りと言えば、国会での年金制度を巡る論戦も真っ盛りです。

ムダ遣いは正が先

現在、年金事業にかかる事務費を皆さんの保険料で賄うことが認められています。要は、社会保険庁の人件費や経費を皆さんの保険料から払っているということ。財政難の折から、平成九年からこうした対応が続いています。ご存知でしたか。

ところが、その社会保険庁のムダ遣いが国会でドンドン明らかになっていきます。社会保険庁の豪華な職員住宅の建設費、公用車の購入費、多額の退職金など、アツと驚く事例ばかりです。困ったものです。皆さんが払っている保険料を引き上げ、老後にもらう給付金額を引き下げるのが政

府の年金「改革」案ですが、そんなことをする前に、まずは社会保険庁のムダ遣いを何とかしてもらいたいものです。わかっていますか、小泉さん。

嘘つきは泥棒の始まり

僕も予算審議の中で社会保険庁の予算を重点的に調べました。いやはや、驚くばかりです。

例えば、「年金相談施設建設費」という摩訶不思議な名目で多額の予算が計上されました。社会保険庁に聞いたところ、「相談員の使うブース設置のため」という回答でしたが、その後の調べで、実際には各地の新庁舎建設のための費用の一部だということが判明しました。どうしてウソをつく必要があるのでしょうか。困ったものです。

ウソつきは泥棒の始まりです。でも、よく考えたら、既に泥棒同然のことをしている

のですから、ウソをつくのも当然かも……。何とも情けない話です。

議論以前の話題です

そんなムダ遣いを放置したまま、負担増と給付減を皆さんに強いる年金「改革」法案が国会で審議されています。この法案は現行制度を維持したままで「改革」を行うというものですが、小泉首相はテレビ番組の中で「年金制度の一元化が望ましい」と発言しました。法案を提出した張本人がその内容を否定しているのですから、あきれるばかりです。内容はないようです(ダジャレを言うのも空しい…)。法案の良し悪しを議論する以前の問題と言えます。年金制度一元化が望ましいなら、今回の「改革」は必要ないということになりますよね、小泉さん！



覚王山ツグツグコーナー



—— 覚王山近辺の名店を続々紹介します！ ——
<今回ご紹介するのは、「BLUE MOON」さんです>

日泰寺の参道出口から、広小路通り北側を本山方向へ下ると、ほどなく「BLUE MOON」さんがみえてきます。

この BLUE MOON、もともとの意味は「めったに起こらないような珍しい出来事」とのことであり、当店では、「非常に珍しいめったに無い「本物」のサロンを目指して」います。

当店には、リフレクソロジー（足裏マッサージ）を中心としたメニューのほか、仏教医学からスタートしたピワセラピー、アロマセラピーなど、**実に豊富な施術コース**が用意されており、いろいろ選べる楽しさもあります。

お店では、優しい音楽と程よいアロマの香りがお客様を迎えてくれます。店頭には、アロマオイル、ハーブティー、ハーブソープなどの**厳選されたナチュラル商品も並んでいます**ので、施術だけでなく、ショッピングでも十分に楽しめますよ！

BLUE MOON: TEL 761-1077

